

『セムグローブ装着』 6.29 体験報告

男はつらいよ

手の指先の力が衰え始め早や 9 年目に入ります。今では全ての指は第一関節から自力で曲げることは出来ません。日常生活の中で物を握るまたは掴むといった動作は安全上重要です。因みに、車のハンドルは親指と人差し指の間に挟み込むこと操作できます。コップ、ビンなどのガラス類は落としたら危険だから両手で持っています。しかし、将来のことを考えると、手の握る力をサポートしてくれる自立支援用器具があればより安心だと思っていました。そんな折、会員の方から情報が入り、早々に問い合わせしたところ、会社が京都にもかかわらず東京まで足を運んで頂き体験することが出来ましたので、感想をご報告致します。

《セミグローブの仕様》参考までに

- 最大補助握力
 - ・親指： >8N (0.816Kgf)
 - ・中指・薬指 >5N (0.510Kgf)
- 反応性
 - ・加圧がない状態で最大値 10%~75% までの力の増加にかかる時間<400ms
 - ・加圧がない状態で最大値 100%~25% までの力の減少にかかる時間<200ms
- 閾値：(1件) 500mN (0.051Kgf)
 - ・(指先のセンサーが感知する力)
- CE 認証：「身体障害者用補助製品」分類

《セミグローブの補助要領》

右絵のように、親指・中指・薬指の 3 本の指にセンサー付きのグローブを利き手に装着します。先端の指先内側にセンサーが内蔵され、物を握った際その圧力で感知して、指先に握る力を加えてくれます。

《感想》

結論から言いますが、先端の指先が曲がらないため、センサーが握る物に当たらないので当然機能しません。スウェーデン製ですが、利用者のニーズを随時取り上げ進化しているとのこと。従って、センサーの位置、効果的な指の選定等の改良は可能だと思います。販売元の(株)エスケーエレクトロニクスの担当の方も言われていました。

※問合せ先：事業開発室ヘルスケアグループ 藤吉統括補佐 携帯 090-6907-5698



日常生活の「にぎる」をサポート
SEM Glove 自立支援用

SEM Glove (セムグローブ)とは？

■ 弱い握力をサポートする為の自立支援機器

3本の指の先端に圧力センサー

左右各サイズ (XS~XL) 分離可
重量85グラム

本体重量 510グラム

➢ センサーが感知した圧力に比例して、内蔵されたワイヤーが作動し指の屈曲の動作及び、にぎる力を補助する上肢装具

➢ 軽く、日常使用可能(ウェアラブル)で、直感的な動作が特長

© 2018 エスケーエレクトロニクス © SK-Electronics Co., Ltd. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL